



今年度も『笑顔で会える学校』をめざして

(今年度のスタートに際して思うこと)

いよいよ令和6年度がスタートしました。今年度から学びの場を光風台小学校に移し、小学生とも生活をともにする学校生活が始まりました。この移転に伴い、引っ越し作業等もあった関係で、今年度は4月9日に入学式と始業式を行いました。

入学式では新入生73名を迎えました。これまでの制服ではなく、2年後開校の新学校に向けた標準服に身を包んだ新入生。担任の先生に名前を呼ばれ、元気に返事をする姿は、とても初々しく、凛々しかったです。あいにくのお天気でしたが、とてもすがすがしい気持ちになりました。

そして、午後は2,3年生が登校し、始業式を行いました。引っ越しの関係で例年より長かった春休み。久しぶりに生徒たちの顔を見ることができて、うれしく、ホッとしました。生徒たちの元気そうな姿を見ているだけで、こちらまで元気が出てきました。

私が入学式で話し、始業式でも話したことは大きく2つです。一つは今年度の学校教育目標である「なりたい自分を育てる学校」について、そしてもう一つはスローガン「笑顔で会える学校」です。



まず「なりたい自分を育てる学校」という学校教育目標は、吉川中学校区の4校共通の目標で、児童生徒、教職員、そして地域の方々のみんなできめた目標です。これまで、「自分を好きになる」「自分自身に自信を持つ」など、生徒たちの自尊心の高揚を一番の課題に据えて取り組んできた本校としては、これまでの取り組みの方向性を変えることなく、さらに発展させる意識で取り組んでいければと考えています。生徒たちには、「こんな自分になりたい」「あんなことができるようになりたい」など、常に「なりたい自分」という目標や理想を思い描き、それに向けて頑張ってもらいたいと思います。

その中で、『めざす』ということ意識してほしいという話をしました。目標や理想に向かって頑張り、それを達成できれば素晴らしいのですが、たとえ達成ができなかったり、達成への道のりが険しかったりしたとしても、『めざす』という姿勢を持ち続けることが大切であるということです。めざして努力をしている限り、少しずつでも前に進む。昨日より今日、今日より明日と、日々少しずつでかまわないから成長する日々を送ってほしい。人間、生きていくうえで、「あきらめる」や「開き直る」ということも時には必要ですが、若くて、伸びしろいっぱいの中学生には、安易にあきらめたりすることなく、『めざす』ことを続けてほしいと思うのです。そうすることで、自分のよさに

気づいたり、自分の持つ可能性を伸ばしたりすることにつながると思うからです。今年度、吉中生には、「なりたい自分」を常に意識し、『めざす』ことを続けてほしいと思います。

次に「笑顔で会える学校」を今年度もスローガンに掲げる話をしました。学校に来たら、この吉川中学校にいたら、自然と笑顔になれる。今年度もそんな学校をめざしたいと話しました。昨年度も、吉川中学校ではたくさんの笑顔が見られました。しかし、しんどい思いをしていた人もいました。学校になかなか足が向かなかつたり、教室に入りづらかったり、また学習面でわからないことなどが多くて、授業中に苦痛を感じていたりなど、なかなか笑顔になれなかった人もいました。今年度は、しんどい思いをしている生徒をなくす努力をしようと、年度当初に教職員でそのことを確認し、例えば授業づくりにおいても「誰もが学びたくなる授業」をテーマに取り組んでいきます。そこにはSDGsの原則でもある「誰一人取り残さない」の思いを込めています。



今年度は「笑顔で会える学校」をめざすためにも、「誰一人取り残さない」ということを生徒たちにも常に意識してほしいと話しました。その中で、「共感する」や「寄り添う」、「思いをはせる」ということを意識してほしいという話をしました。みんな人間ですから、しんどい気持ちのときがあります。そんな時にそのしんどい原因を解消できれば一番良いのですが、そう簡単には気持ちが回復しないものです。けれど、その気持ちを分かってくれる人がいるだけで楽になり、エネルギーがわいてくるものです。「そうだね」とか「しんどかったね」と共感してもらえたり、寄り添ってもらえるだけで勇気がわいてくるものです。また、休んでいるクラスメイトがいたら、「どうしたのかなあ」「家でどうしているんだろう」と、そのクラスメイトの存在を忘れることなく、思いをはせる。その気持ちは必ず伝わるだろうし、そのクラスメイトの力になるはず。誰もが、共感する、寄り添う、思いをはせる意識を常に持っていれば、心のつながりが切れることがなく、孤独感や孤立感を感じにくくなり、心のエネルギーは徐々にたまっていくと信じています。

今年度は、しんどい思いをする生徒をだしたくない。誰一人取り残したくないと強く思っています。みんなが笑顔になれる学校を、生徒たちとともにめざしていきたいと思います。



2024年 4月11日

吉川中学校校長 遠藤 克俊